

5 履修制限

都市創造工学科の履修には次のような制限がありますので、注意してください。

21K学生に適用

| | |
|---------------------------|---|
| 1年間に履修できる単位数 | 最大48単位 ただし、教員免許取得に係わる以下の科目は除きます。 ・「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち職業指導および「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」 ・「教育の基礎的理解に関する科目等」および「大学が独自に設定する科目」 |
| 学年による科目の制限 | 1年次: 1年次配当科目から選択できます。 2年次: 1、2年次の配当科目から選択できます。 3年次: 1、2、3年次の配当科目から選択できます。 4年次: すべての開講科目から選択できます。 |
| 専門教育科目 工学基礎・ 情報処理科目 | (1)「基礎数学および演習」 入学時のプレースメントテストの結果、「基礎数学および演習」を履修し、単位未修得の学生は後期再クラスを受講できます。 (2)「基礎物理学および演習」 入学時のプレースメントテストの結果、「基礎物理学および演習」を履修し、単位未修得の学生は後期再クラスを受講できます。 (3)「基礎化学および演習」 入学時のプレースメントテストの結果、「基礎化学および演習」を履修し、単位未修得の学生は後期再クラスを受講できます。 |

プレースメントテストの点数が基準に満たない学生には、「基礎数学および演習」・「基礎物理学および演習」・「基礎化学および演習」を1年次前期に履修することを義務づけています(編入生除く)。いずれも都市創造工学科の科目を学ぶにあたって基礎となる重要な科目です。なお、単位未修得の場合には1年次後期開講の再履修クラスで受講し単位修得すること。単位修得ができない場合には4年間での卒業が困難となることがありますので留意してください。また、基礎科目(数学、物理学、化学)の修得には、「学習支援センター」を大いに利用し基礎学力のアップに努めてください。

21
K
入
学
生

| | |
|------------------|--|
| 教養教育科目 | (1) 留学生は、「日本事情1」、「日本事情2」、「日本の社会と文化1」、「日本の社会と文化2」の4科目8単位を必修とします。 |
| 総合教育科目 言語文化科目 | (1) 卒業要件単位は、8単位以上(うち英語の卒業要件単位を4単位以上4単位以上と初修外国語1言語から1単位以上)とします。(英語のみ可)(留学生除く) (2) 英語は入学初年度に限り、プレースメントテストの結果により習熟度別クラスに分けます。 (3) 初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語)のどれか1つを選択し、を履修する場合は、必ず「入門1」から履修し、1単位以上を修得してください。 (4) 留学生は ①母語を履修することはできません。 ②英語4単位、日本語8単位を必修とします。 |
| その他 | 既に単位認定を受けた科目を再度履修することはできません。 |

| | |
|--------|---|
| 実践教育科目 | (1) 卒業要件単位は、必修3単位、選択必修1単位以上を含む6単位以上とし、修得は次によります。 ①「都市整備と情報工学」、「学習リテラシー」、「コンピュータリテラシー」、「テクニカルライティング1」、「テクニカルライティング2」は1年次全員履修とします。 ②「テクニカルライティング1」、「テクニカルライティング2」から1単位以上修得してください。(留学生は任意選択科目) |
|--------|---|

04 卒業要件単位数(外国人留学生も共通)

卒業するためには、以下の2つの条件を満たさなければなりません。

①4年間(編入生は2年間)以上在学

休学期間は在学年数に含まれません。したがって、半期でも休学すると4年(編入生は2年)で卒業することができません。

②学科で定められた卒業要件単位124単位以上(編入生は別途定める)を修得カリキュラム上、区分ごとに卒業要件に必要な単位数が異なります。履修の仕方によっては単位を修得しても卒業要件単位に入らない場合がありますので、注意してください。

卒業要件単位 124単位以上

| 実 践 教 育 科 目 | | | 6 単 位 以 上 | | | 124 単 位 以 上 | 学 士 (工 学) |
|----------------------------|--|--------------------------------|---|-----------------------------------|----------------------------|----------------|-----------|
| 総 合 教 育 科 目 | 教 養 教 育 科 目 | 人文学 | 「文学」・「心理学」・「経済学の基礎」・「倫理学(工業倫理含む)」から 2 単位以上 | 12単位 以上 (留学生 10単位 以上) | 20 単位以上(留学生 22 単位以上) | | |
| | | 社会科学 | | | | | |
| | | 自然科学 | | | | | |
| | | 学際領域 | | | | | |
| | (日本事情 1・日本事情 2) (日本の社会と文化 1・日本の社会と文化 2) | | (留学生 8 単位) | | | | |
| | 言 語 文 化 科 目 | 英語 (4 単位以上) | 8 単位以上 (留学生 12 単位以上) | | | | |
| | | 初修外国語※ | | | | | |
| | | 日本語 (留学生科目) | | | | | |
| 身 体 科 学 科 目 | | | | | | | |
| 専門教育科目 | | 各コースで指定する必修科目、選択必修科目の単位を合わせて修得 | | 90単位以上 | | | |
| 4 年以上在学 | | | | | | | |

※注)初修外国語は、ドイツ語・フランス語・中国語のうち1言語のみとする。**を選択して、1単位以上の修得が必要。**

単位修得にあたっての留意事項

- ①単位の修得にあたっては、講義科目は2/3以上、実験・実習・演習科目は3/4以上の出席を最低条件としています。
- ②都市創造工学科では、学科の学習・教育到達目標に基づき修了要件の科目を指定し、学習保証時間を定めております。
- ③科目履修は学科教員の指導のもとに履修申請をすること。
- ④学習保証時間の確保のために、前期・後期ともに最低15回の授業を行います。
- ⑤15回を確保するため、学年暦にかかわらず補講を行います。
- ⑥留学生は、教養教育科目分野の日本文化および言語文化科目分野の日本語を必修とする。ただし、「テクニカルライティング1・2」については、任意選択科目とする。
- ⑦基礎科目を履修する学生は1年次前期に単位を修得すること。未修得の場合4年間で卒業できないこともあります。

総合教育科目:言語文化育科目

単位数を○でかこんだものは必修科目

| 区分 | 科目名称 | 開講 年 期 | 単 位 | 学習・教育到達目標の 修了要件科目数 | 備考 |
|------------------------|-----------------------|-------------------------|--------|-----------------------|---|
| 21 K 入 学 生 | 英 語 | 英語(Listening&Speaking)1 | 1前 | 1 | 4 単 位 以 上 |
| | | 英語(Listening&Speaking)2 | 1後 | 1 | |
| | | 英語(Listening&Speaking)3 | 2前 | 1 | |
| | | 英語(Listening&Speaking)4 | 2後 | 1 | |
| | | TOEIC上級(Listening)1 | 2前 | 1 | |
| | | TOEIC上級(Listening)2 | 2後 | 1 | |
| | | 英語(Reading&Writing)1 | 1前 | 1 | |
| | | 英語(Reading&Writing)2 | 1後 | 1 | |
| | | 英語(Reading&Writing)3 | 2前 | 1 | |
| | | 英語(Reading&Writing)4 | 2後 | 1 | |
| | | TOEIC上級(Reading)1 | 2前 | 1 | |
| | | TOEIC上級(Reading)2 | 2後 | 1 | |
| | | 英 語 総 合 (上 級) 1 | 3前 | 1 | |
| | | 英 語 総 合 (上 級) 2 | 3後 | 1 | |
| | | 英 語 海 外 研 修 | 2通 | 2 | |
| | 初 修 外 国 語 | 初 修 外 国 語 入 門 1 | 1前 | 1 | 1 言 語 選 択 1 単 位 以 上 |
| | | 初 修 外 国 語 入 門 2 | 1後 | 1 | |
| | | 初 修 外 国 語 初 級 1 | 2前 | 1 | |
| | | 初 修 外 国 語 初 級 2 | 2後 | 1 | |
| | | 初 修 外 国 語 総 合 1 | 3前 | 1 | |
| | | 初 修 外 国 語 総 合 2 | 3後 | 1 | |
| | | 初 修 外 国 語 海 外 研 修 | 2 | 1 | |
| | 日 本 語 | 日 本 語 読 解 1 | 1前 | ① | 留 学 生 対 象 科 目 (必 修) |
| | | 日 本 語 読 解 2 | 1後 | ① | |
| | | 日 本 語 作 文 1 | 1前 | ① | |
| | | 日 本 語 作 文 2 | 1後 | ① | |
| | | 上 級 日 本 語 読 解 1 | 2前 | ① | |
| | | 上 級 日 本 語 読 解 2 | 2後 | ① | |
| | | 上 級 日 本 語 作 文 1 | 2前 | ① | |
| | | 上 級 日 本 語 作 文 2 | 2後 | ① | |

(1)1年間の履修制限 48単位

(2)3年次終了時点で総合教育科目20単位を修得していない場合は卒業研究に着手できない。

(3)3年次終了時点で卒業要件93単位以下は卒業研究に着手できない。

(4)初修外国語入門は、ドイツ語、フランス語、中国語から選ぶ。のいずれかの入門1から履修しなければならない。

総合教育科目:言語文化育科目

単位数を○でかこんだものは必修科目

| 区分 | 科目名称 | 開講 年 期 | 単 位 | 学習・教育到達目標の 修了要件科目数 | 備考 |
|---|--------------------------|--------------|--------|---|-----------------|
| 21 K 入 学 生 総 合 言 語 文 化 育 科 目 | 英語 (Listening&Speaking)1 | 1前 | 1 | 英語から4単位以上および初修外国語から1言語を選択し1単位以上を含む2つの言語で8単位以上 留学生は英語4単位以上および日本語(留学生対象科目)8単位を含む12単位以上 | 集中 |
| | 英語 (Listening&Speaking)2 | 1後 | 1 | | |
| | 英語 (Listening&Speaking)3 | 2前 | 1 | | |
| | 英語 (Listening&Speaking)4 | 2後 | 1 | | |
| | TOEIC上級(Listening)1 | 2前 | 1 | | |
| | TOEIC上級(Listening)2 | 2後 | 1 | | |
| | 英語 (Reading&Writing)1 | 1前 | 1 | | |
| | 英語 (Reading&Writing)2 | 1後 | 1 | | |
| | 英語 (Reading&Writing)3 | 2前 | 1 | | |
| | 英語 (Reading&Writing)4 | 2後 | 1 | | |
| | TOEIC上級(Reading)1 | 2前 | 1 | | |
| | TOEIC上級(Reading)2 | 2後 | 1 | | |
| | 英語総合(上級)1 | 3前 | 1 | 英語から4単位以上および初修外国語から1言語を選択し1単位以上を含む2つの言語で8単位以上 留学生は英語4単位以上および日本語(留学生対象科目)8単位を含む12単位以上 | 集中 |
| | 英語総合(上級)2 | 3後 | 1 | | |
| | 英語海外研修 | 2通 | 2 | | |
| | 初修外国語入門1 | 1前 | 1 | | |
| | 初修外国語入門2 | 1後 | 1 | | |
| | 初修外国語初級1 | 2前 | 1 | | |
| | 初修外国語初級2 | 2後 | 1 | | |
| | 初修外国語総合1 | 3前 | 1 | | |
| | 初修外国語総合2 | 3後 | 1 | | |
| | 初修外国語海外研修 | 2 | 1 | | |
| | 日本語読解1 | 1前 | ① | 留学生対象科目 (必修) | 留学生対象科目 (必修) |
| | 日本語読解2 | 1後 | ① | | |
| | 日本語作文1 | 1前 | ① | | |
| | 日本語作文2 | 1後 | ① | | |
| | 上級日本語読解1 | 2前 | ① | | |
| | 上級日本語読解2 | 2後 | ① | | |
| | 上級日本語作文1 | 2前 | ① | | |
| | 上級日本語作文2 | 2後 | ① | | |

言語文化科目の卒業要件単位は、
英語(4単位以上)と初修外国語(ドイツ語, フランス語, 中国語のどれか1言語の1単位以上)を含めて
8単位以上

例

- ・英語8単位のみ → 不可
- ・英語6単位 + 中国語2単位(合計8単位) → 可
- ・英語4単位 + ドイツ語2単位 + フランス語2単位(合計8単位) → 不可
英語、ドイツ語、フランス語のいずれかで、あと2単位必要
- ・英語6単位 + 中国語2単位(合計8単位) + フランス語1単位 → 可

(1) 1年間の履修制限 48単位

(2) 3年次終了時点で総合教育科目20単位を修得していない場合は卒業研究に着手できない。

(3) 3年次終了時点で卒業要件93単位以下は卒業研究に着手できない。

(4) 初修外国語入門は、ドイツ語、フランス語、中国語から選ぶ。のいずれかの入門1から履修しなければならない。

4 都市創造工学科の学習・教育到達目標のための卒業までの修了要件

専門教育科目

単位数を○でかこんだものは必修科目

| 区分 | 科目名称 | 開講 年 期 | 単 位 | 学習・教育到達目標の 修了要件科目数 | 備考 |
|--------|--------|--------------|--------|---|----|
| 専門教育科目 | 工学基礎科目 | 基礎数学および演習 | 1前 3 | 「工学基礎数学1」・「工学基礎数学2」から2単位以上、「基礎物理学および演習」・「物理学1および演習」・「物理学2」から4単位以上を含む17単位以上 2 | ※ |
| | | 解析学 | 1 1前 2 | | ※ |
| | | 代数学 | 1 1前 2 | | ※ |
| | | 数学演習 | 1 1前 1 | | ※ |
| | | 解析学 | 2 1後 ② | | |
| | | 代数学 | 2 1後 ② | | |
| | | 数学演習 | 2 1後 ① | | |
| | | 代数学 | 3 2前 2 | | |
| | | 解析学 | 3 2前 2 | | |
| | | 工学基礎数学1 | 3前 2 | | |
| | | 工学基礎数学2 | 3後 2 | | |
| | | 基礎物理学および演習 | 1前 2 | | ※ |
| | 物理 | 物理学1および演習 | 1前 2 | | ※ |
| | | 物理学 | 2 1後 2 | | |
| | | 物理学実験 | 1後 ② | | |
| | | 基礎化学および演習 | 1前 2 | | ※ |
| | 化学 | 化学1および演習 | 1前 2 | | ※ |
| | | 化学 | 2 1後 2 | | |
| | | 化学実験 | 1前 2 | | |
| | 情報技術基礎 | プログラミング | 1後 2 | 「プログラミング」・「シミュレーション」・「都市情報分析」から4単位以上を含む44単位以上 | |
| | | シミュレーション | 2前 2 | | |
| | | 都市情報分析 | 2後 2 | | |
| | 技術者の素養 | 地球環境学概論 | 1前 ② | | |
| | | 公共事業と環境の経済学 | 1後 ② | | |
| | | 工学英語 | 3前 ② | | |
| | | 工学倫理 | 1前 ② | | |
| | | 建設マネジメント | 3後 ② | | |

※ブレースメントテストの結果、指定された科目の単位は1年次に修得すること。

(1)1年間の履修制限 48単位

(2)3年次終了時点で卒業要件93単位以下は卒業研究に着手できない。